

公表

事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	てくてく*療育教室		
○保護者評価実施期間	令和6年 5月 1日		～ 令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	令和6年2月1日		～ 令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和6年5月1日		～ 令和7年1月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1園	(回答者数) 1園
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・経験豊富なスタッフが揃っている。	・実際に児童発達支援を担当しているスタッフが訪問支援に 何うようにしている。	・外部研修への積極的な参加 ・事業所内での密なカンファレンスの実施
2	・児童発達支援や放課後等デイサービスの事業も行っている ため、保育所等訪問支援と併用することで、事業所内の個別 支援と通園・通学している集団の場面での支援との両方から 連携した支援を行うことができる。	・児童発達支援の利用時に先生方に来所していただいて、実 際に行っている活動や支援を見てもらっている。 ・週に1回の児童発達支援の送迎時に近況を教えてください、 常に情報共有を行うようにしている。	・気軽に相談できるような関係づくり ・実際に事業所での支援の様子を見に来ていただく場の設定 (定期的に)
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・月に1回などの定期的な訪問支援になかなか至らない。	・児童発達支援を午前中に行っていることにより訪問支援を 行える日が少なく、保育園の行事等と合わせて日程調整を行 うことが難しい。	・訪問支援の日程調整の定期的な提案
2			
3			